

2019年度 保護者等からの事業者評価の集計結果(公表) 回収率 140/203(69%)

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	113	18	8	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・4階個別の部屋がもう少し広ければいいと思います。 ・クラスが狭い。園庭が狭い。園庭が狭い分、公園などには行っているのか？ ・グループでは、隔週でホールを利用し大型遊具で遊んでいるのが嬉しい。個別の部屋が狭い。やや圧迫感あり。 ・グループや個別後に例えばミルクをあげたり、少しだけ休憩してから帰るスペースなどがあれば嬉しいなあと思ったりします。 ・園庭が狭い。 ・園庭が狭いのももう少し広いといいと思う。 ・学園の規模の割にはホールが狭く感じますが、イベント以外では一度に使う人数が多くないので十分だと思います。 ・教室やホールは充分だが、園庭が狭いと思う。 ・教室等多少手狭に感じる。 ・玄関の靴を脱ぐ場所に段差がなく、いつも砂利っぽい。 ・子どもと大人の人数に対して教室が狭く、園庭も狭く感じる。 ・自然、生き物に触れる場所がない。 ・集団療育時の部屋が狭い。 ・少し狭い感じもする。 ・人数によっては狭い時がある。 ・体を動かすスペースが狭いと思う。 ・満足はしていないが、都心部である以上しょうがないと思っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・面積など物理的状況を変えることはできませんが、空間の使い方や環境整備の方法等につきましては、引き続き工夫を行っていきます。 ・授乳等のスペースは確保しておりますが、スペース等が必要な時には職員に声をかけていただければ、個室の準備が可能な場合があります。

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
②	職員の配置数や専門性は適切ですか	93	28	11	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・1クラス2名の先生がいますが、多動の子や癩癩のひどい子への対応が集中してしまい、他の子はあまりケアされていない気がします手のかかる子がいる場合は先生を増やして欲しい。 ・グループによって専門職にばらつきがありすぎる。職員で園児を見きれてない時もある。(給食の準備などで人手が減った時はどうなっているのか?) ・外での怪我が多いので、手が足りていない。 ・子どもの人数に対して大人の数が足りない ・職員さんの人数が足りておらず、困っている子供等に対処しづらい環境だと思う。 ・法定上の人員配置はされているが、現場に余裕がない様子子どもたちに対して、先生方の手が足りていないと思う ・毎日通園室については先生一人あたりの子どもの数をもっと手厚くするべきだと思います。現状、先生の手や目が行き届いていないと思います。 ・先生が十分な人数とは思わない ・配置数について、グループに二人～三人の先生がつくのは大変有り難く感じています。その先生が何クラス、何人の子どもを受け持っているかわからないので、療育準備と記録など書類の時間、保護者向け講座や新規の発達検査など仕事量を考えると大変なものではないかと推測しています。専門性について、他の施設と比較する材料がありませんが、流石と思うことばかりです。 ・安全面ではちょうど良いと感じますが、子どもたちの成長にとっての適正数はわかりません ・下駄箱が少ない。 ・春頃など見きれない感じがする。 ・職員数が多い方がいいと思うが、人材が少ないとも思う。 ・親子通園に比べ毎日通園は個別療育の専門性に欠けると思う。 ・先生数が少ない。改善されるので、今後に期待したい。 ・適切なのか分からない ・配置数が少ないと感じるときがあります。 ・毎日通園にも専門的知識を持ったスタッフをもう少し導入してほしい ・目が離せない児童がいるので先生がたりないのでは?と思ったことは正直あります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の配置については、ご評価いただいている部分と、不十分というご指摘があるようです。ご指摘については真摯に受け止めたうえで、お子さん1人1人に丁寧に関わる支援力を、さらに高めていきたいと考えています。 ・職員配置については、法定以上の人員を配置しておりますが、足りていない印象を与えてしまう要因については人数ではないところの今後の大きな課題と受け止め対応していきます。 ・お子様が安全に安心して過ごせるような職員配置は継続的に検討しています。次年度はそのような見直しから、毎日通園室の定員を変更し、より密度濃く職員の専門性が発揮できるようにしていきます。 ・職員の専門性については、研修やコンサルテーションなどの機会をもちながら研鑽をしています。お子様の発達特性により合わせた支援を行なっていきます。
③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていますか ★「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。	126	7	0	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ての届く所に教材があるので、子どもが遊びやすいです。 ・子どもが刺激されないよう物の配置が少なく配慮されてると感じます。 ・子供トイレが狭く、着脱しにくい。 ・随所に子供が分かりやすく過ごせるよう配慮がされていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた空間の中で職員が工夫しながら環境作りを行なっています。その点が概ね評価されているのでよかったです。 ・階によって、子どもトイレの数を確保したため、その分手狭になっているトイレがあります。申し訳ありません。より着脱介助がしやすい工夫は一緒に検討できますので、ご相談ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていますか	132	6	0	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・1階個別の部屋に蟻がいるのを何度か見ました。 ・ほとんどの所は清潔だが、時々汚れが気になることがある。 ・非常に整った清潔な環境だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが安心して過ごせる環境整備や清潔さを保つためにマニュアルを整備し、マニュアルに基づいて日々取り組んでいます。 ・朝礼時に手洗いマニュアルにのっとり具体的な手洗い練習を行うなどして感染予防に努めたり、嘔吐に対してマニュアルにそって行動できるよう研修の機会を設けています。
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていますか ★「個別支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センターの児童発達支援管理責任者が作成します。	129	7	1	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別に細かく考えて計画を立てて下さっていると思う。 ・個別の時などに支援計画の見直しやチェック、先生との話をするのが子供と一緒にだと難しいことが多いので先生と親だけで支援計画を見直したい。 ・子どもの発達評価や目標に教育者の私的感情が入っている場合がある。担任以外の第三者がチェックする場合は、発達に関して専門的に学んだ人がアドバイスすべき。 ・親の希望を伝える時に「まずはこのくらいにしましょう」とハードルを下げてくる。もちろん目標は簡単にクリアするので、次の支援計画を見直す時にはオールクリアしており、高い目標を立てられない。 ・先生によりむらあり。 	<p>個別支援計画は、ご家族と職員で一緒にお子さんのことを考えながら作成したいと考えています。チームアプローチに基づいた支援においては、お子さん1人1人についての支援方針を、お子さんに関わる全ての職員で引き続き考え、計画にもつづいた丁寧な支援を行っていきます。</p> <p>・保護者の方と協力しながら作成している個別支援計画です。お子様の担当者全員が関与、会議をしながら作成しています。職員の面談技術の向上ははかっています。ご心配やご要望は率直にお伝えください。担当者以外へのお伝えも可能です。</p>
	⑥ 個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていますか	110	14	0	16	0	<ul style="list-style-type: none"> ・今後積極的に相談し利用していきたいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね評価をいただいておりますが、16名の方が「わからない」としています。ガイドラインの周知が十分ではないことで、ガイドラインにそっているかの判断に困る保護者の方もいらっしゃるようです。各待合室で見ただけのよう、配置等検討します。 ・利用する保護者の皆様に、十分ご理解していただけるよう、丁寧な説明を行っていきたく思います。

	チェック項目	はい	どちら とも いえない	いいえ	わから ない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
⑦	児童発達支援ガイドラインについてご存知ですか？	よく知っている	聞いたことはある	知らない、聞いたことがない		未回答	<ul style="list-style-type: none"> ・恐らく児童発達支援ガイドラインに沿っていると思うが、ガイドラインの説明を受けたことがない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「聞いたことはある」と答えた方が多くいらっしゃると思いますが、中身については十分周知はされていないかもしれません。まだまだ、ガイドラインの周知が不十分なようです。大変申し訳ありません。あけぼの広場、個別支援計画作成時、両院アンケート等、各種行事等、折に触れ、ガイドラインについて皆様にご理解いただけるよう努めていきます。 ・上記⑥同様、各待合室への配置等を行い、ガイドラインを手に取りやすくするなどの工夫をしています。
⑧	個別支援計画の中で「発達支援」「家族支援」「地域支援(地域連携)」が書き分けられていると思いますか？	そう思う	そうは思わない	わからない		未回答	<ul style="list-style-type: none"> ・そもそも家族支援、地域支援の項目がない。 ・家族支援、地域支援があまりよくわからない ・家族支援、地域支援という認識で個別支援計画見直しの際お話しした覚えがあまりありません。 ・家族支援、地域支援は書かれていない ・家族支援は特に無いような感じがする。 ・計画書にそのような項目があったか分からなかった。 ・個別支援計画にそのような欄がないので、書き分けられてるようには思えません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・十分にご説明ができていないかもしれません。引き続き、書式や記載方法を見直し、支援内容が具体的にわかるような工夫を行っていきます。
⑨	個別支援計画に沿った支援が行われていますか	111	21	0	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション力のアップを望んでいますが、実際の教室でどの程度マカトサインなどが使われているかがまだみえてきません。 ・個別支援計画をよく覚えていない。前回できなかったことを今回どのようにクリアするのか、アプローチするのかに重点を置いてみるため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・評価をしていただいておりますが、不十分であるという声もいただいております。 ・一方で、日々の活動が、個別支援計画とどう関係しているのか、伝えきれていない可能性が指摘されています。 ・保護者の皆様に学園の取り組みがより分かりやすく、日々の話し合いの中で取り組み内容の意味を確認したり、過ごしの様子を共有していきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	⑩ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか ★「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことで、子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。	102	33	0	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・あまり変化は無いように感じる。 ・季節に応じた花を育てたり、野菜の収穫体験などがあると良いと思う。 ・個別指導は実施されていると思います。 ・子供を細かく見て頂いているので助けになっております。グループ、個別では子供の障害、子供同士、親同士の社会性に応じて親が子供の行動に対して対応しますが、たまに親への評価が出来ている出来ていない、良い、悪いで判断されたり比較されたり差別化されているのを感じる場合があります。 ・自由遊びの活用が難しい。 ・先生方が時々、異なった種類の自己活動を提案してくれているようだ。 ・朝や帰りの集まりは、聞いていない子供や退屈にしている。全員ができなくても、何か一つでも読み書きなど覚える時間を作ってもいいと思う。 ・日誌の姿を通して活動の場面を切りとり、お知らせ頂いておりますが先生方が意図されていた姿と活動がどのくらいマッチしているのかは、不明瞭な部分もあるのかと思う。 ・年二回の参観でしか見ることができないのでわかりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の発達特性やクラス、グループの目標に沿いながらプログラムを計画しています。 ・プログラムについては、内容について固定化する必要がある部分(時期)と、柔軟に変える部分(時期)とがあり、どちらも必要だと考えています。固定化することで、流れの見通しが持てるようになったり、より理解深まることが期待されます。変化させることは、興味関心に添って展開することにつながったり、適応する力の育ちにつながります。それらの発達の視点からプログラムを設定したうえで、保護者の皆様にもわかりやすくしていきます。 ・活動プログラムの全体的な計画やプログラムの意図について、引き続き丁寧に説明するよう心がけます。 ・ただし、これらのねらいや目標、その達成度についての説明が十分ではない、あるいは保護者の方への評価ととらえられるような場面があるようです。 ・保護者の方は、お子さんの健やかな成長と一緒に後押ししていく協働関係にあると考えています。率直に意見が伝えあえる関係性の構築に努めます。
	⑪ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がありますか	90	12	27	9	2	<ul style="list-style-type: none"> ・あけぼのだけの事ではないが、普通の保育園や幼稚園と障害のある子がたくさん触れ合えると良いと思う、インテグレーションは全くない月もあるので少なく感じる。週二回くらいあると良いと思う。 ・インテグレーションはもっと日数を増やしてほしい。 ・もう少し増えると良かったなと感じました。 ・もう少し隣接保育園との交流する時間を増やして欲しい。せつかく隣接しているのに、共に活動する時間が足りないと思う。勿体ないように感じる。 ・園で小さいクラスも交流があればいいなあと思います。 ・健常児との関わりの中で、言葉や社会性などの成長を感じる事が多い。子供本人も健常児との関わりが楽しいようで、積極的に関わろうとする姿が見られる。 ・週に一度、インテグレーションがありますがもう少し普通の子どもと触れあう機会がほしいです。 ・毎日通園では交流があるようだが、親子通園では機会がないと思う。ただ、普段、幼稚園や保育園と併用している子がほとんどのようなので療育で交流がないことは気にはならない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同法人間で行っている毎日通園室のインテグレーションは、学園で最も大切にしてきた活動の一つです。皆様からの要望も多く、今後もその時代に合った形で、絶やすことなくお互いの子供たちにとっても、良い方法と思われるものを検討し、行っていきます。 ・親子通園室、月2療育のお子さんで、他に母集団がある場合には、所属集団での交流が日常的にあるので、学園として積極的に用意することは考えていません。 ・低年齢のお子さんで所属集団がないお子さんについては、地域の公園に出かけるなど発達段階に応じて交流の機会を検討したり、グループ同士の交流や、行事への参加を行っていきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされていますか	123	10	1	3	3	<ul style="list-style-type: none"> いつでも詳しく教えてください。 わかりやすくしっかり説明してくれていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・おおむね評価していただきました。今後も掲示板、事務所窓口でのご説明、モニターの情報掲示などいろいろな方法で、運営規定や利用者負担等についてのご連絡や説明を引き続き丁寧に行っていきます。 ・特に、通所開始時は利用者負担等の説明など丁寧に行っていることも評価されたものと思われまます。ただし、利用年限が長くなった人の場合、説明の機会がないのも事実です。アナウンスの方法を考えたいと思います。
	⑬ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされていますか	114	8	4	12	2	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援ガイドラインに関して今まで話された記憶がありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」というご意見も多くいただきました。「ガイドライン」についての周知は引き続き行っていきます。具体的な方法としては、上記質問⑤に記載した通りです。 ・私たち職員もこのガイドラインに基づいて個別支援経過kgあ作成されている旨をよく理解し、きちんと説明できるように研鑽していきます。
	⑭ 保護者に対して家族支援プログラムが行われていますか ★うめだ・あけぼの学園では、家族支援のプログラムとして、あけぼの広場や就学に関して等の学習会の開催、遠足・保護者の集い等の行事開催、保護者の時間や懇談会等の話し合いの場の設置などをプログラムとして位置付けています。なお、他の施設では、「ペアレント・トレーニング」などに取り組みまれていて、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、こどもが適切な行動を獲得することを目標とします。	114	13	3	8	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアトレーニングの学習会に出たが、とても参考になりました。また是非参加したいです。 ・ペアレントトレーニングがあることを知りませんでした。もし、あるのならば参加したいです。 ・もう少し個別性に応じたプログラムにしてほしい。 ・随時行われていて、素晴らしいと思う。しかし、個別に我が子に対しての身体的精神的な対応のアドバイスが欲しいと思う。 ・中学、高校、仕事などの進路のことについての学習会もあるとよい。 ・毎回、様々なプログラムを用意してくれており、子供の事を忘れてお話できる場を設けてくださったり、就学にむけてのプログラムなど、ためになっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・おおむね評価していただいておりますが、「わからない」「いいえ」といったご意見もあり、支援を届けきれていないご家族もいるのだと思います。アナウンスの仕方や参加への呼びかけをもっと丁寧に行なっていきます。 ・各種プログラムが、参加する皆様に満足していただけるよう、引き続き企画をしていきます。「こういう話題で他の保護者も一緒に話を聞きたい」「こういう講座を企画してほしい」など、皆様からの声もお待ちしております。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
⑮	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか	119	17	1	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・バス通園だと学園に行く機会も少ない為、先生と中々時間を取って話をすることが出来ない。 ・バス利用だとどうしてもわからない ・一人の先生に話しておけば、他の先生方まで知ってれています。子供の特性を理解してくれているので、とても助かります。 ・慣習的な指導をする職員もいるため、必ずしも共通理解ができていないとは言えない ・健康や発達はこちらから出来るだけ話すようにはしています。 ・心臓病を考慮していただき、毎日酸素を測って頂くなど大変感謝しています。 ・先生方の中には状況をご理解頂いている方もいますが、お子さんが皆さん障害があるせいか、社会生活や子育てで保護者にどれだけ負担や苦勞、ストレスがあるかご理解されておらず当たり前のように感じる方もいらっしゃいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の取り組みを評価していただいています。 ・個々の場面では保護者の方に不安を抱かせてしまうこともあるようです。ご家族の思いや願いにアンテナを高くはっていきけるよう、職員の対応力の向上と、職員間での情報共有をもっと積極的に行なっていきます。
⑯	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか	118	16	4	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・お迎えの時などあるが、時間が足りない ・もっと先生と子供がいないところで個別で話をする時間があればいいと思う。 ・希望する場合は親との個別面談があるといい。 ・形式上は行われているが、有効性は不明。 ・個別の時間だけでは足りない。 ・行きしぶりの時、先生が面談をしていただきすぐ改善することができました。 ・先生も悩みがあると、親身に相談にのって頂きいつも感謝しています。 ・保護者への面談というのがよくわからないです。 ・面談のような時間はありません。担任の先生ともっとゆっくり話す機会がほしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家庭と学園とで、話し合いなどを重ねていくことは、お子さんについての共通理解をより深めることにつながります。 ・個別療育や親子グループでの保護者の方向けの時間が、相談体制の一環と考えています。それ以上のニーズがある場合は、個別相談の時間を設けるようにする方針で行なってきています。こういった方針が、保護者の方に十分伝わっていない、あるいは活用に至っていないのかもしれませんが、「もっと職員に相談したい」「話したい」「話を聞いてほしい」というときには、職員に声をかけていただければ、面談の日時などを調整いたします。 ・お話の内容に応じて、必要に応じて、異なる専門性をもつ職員とともに解決に向けて一緒に考えたり、チームとして連携しながら、柔軟な対応の実施に努めます。他専門職種との連携もとることができます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
⑰	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていますか	105	22	3	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・グループでは保護者同士の連携のためのお話はあまり推奨されていないように感じる時があります。 ・係活動の負担が大きい。保護者会の日程変更の連絡が遅い。 ・今の時代に合った活動内容に絞っていった方がいいと思うが、何が必要な活動かは保護者と療育者とは視点が異なると思う。さらに、各家庭によって大切にしたい活動が異なると思う。 ・父母の会やリーダー活動の負担が大きいような気がします。共働きや兄弟の学校の役員をしていると、活動が大変です。 ・父母の役員など、負担が多すぎる。その割に連携は取れていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き学園として、家族支援の観点から保護者の方同士の交流は重要であると認識しています。 ・父母の会やおやじの会など、保護者の方の自発的な活動(父母の会やおやじの会等)については協力・支援体制をこれからもとっていきます。
⑱	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか	119	10	5	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・うちの子のケースでは適切に対応してもらっています。 ・極力答えようとしてくださっているのはわかるが、次々と出る相談に対し、要望を忘れられてるなど感じることもある。 ・月の予定表が遅かったり、改善してほしい点を伝えても改善されるか分からない時がある。 ・参観日の感想文に対するフィードバックがない。忘れられている。いつかの時に個別でお話ししましょうと言われていたがそれ以来、先生からのアクションが何もない。 ・親子通園室は出来ているが、あけぼのクラブはどちらともいえないと感じる。 ・相談後のフィードバックが返ってこないことがある。うやむやになっているなど感じる事が多々ある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんや保護者からの相談や申し入れに対して、十分な対応がされなかったという意見が見られました。いただいたご意見や相談、申し入れに対して丁寧な対応が行えるよう、努めます。 ・申し入れやご意見などは、関わる職員がチームとなって共有できるようにしています。多くの方には対応できていると感じていただけているようです。
⑲	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか	124	10	2	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・メールでの連絡配信が良いと思う。 ・学園とメールの連絡ができたより良いです。 ・親子通園室は出来ているが、あけぼのクラブはどちらともいえないと感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、毎日通園室ではセコムメールを利用して一斉に情報伝達ができるようにしました。 ・保護者にご協力いただく調査なども、一部、QRコードでアクセスしていただいたうえで回答できるようにしてみました。今年度の取り組みを振り返りながら、来年度に向けた準備を行います。 ・様々な媒体を通して、保護者の方が必要な情報をタイムリーに収集できる工夫を今後も行なっていきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	⑳	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか	112	11	4	13	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ぶちひろばなどの勉強会を一斉メール等で知らせてほしい。あとよく時間の記載間違いや日付と曜日が合っていない等がよくあるので確認してから伝達してほしい。 ・予定がいつも直前なので調整が難しい。 ・予定については可能であればもう少し早く教えて頂けると助かります。また親も参加なのかどうかを分かりやすく明確に記載頂けると助かります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・質問19の回答にも記した通り、引き続き、学園からの情報発信ツールのIT化を進め、タイムリーな情報発信に努めていきます。
	㉑	個人情報の取扱いに十分注意されていますか	126	0	1	13	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個人での振り返りや成長の記録のための個別での動画撮影を我が子以外には撮影していないに関わらず撮れなくなった。多少行き過ぎではないかと思う。 ・施設側は注意を払っていると思います。が、卒業アルバム作成があり、顔写真の提供が強制的にあります。個人的にはとても受け入れがたいものですが、療育に通うためには受け入れざるを得ません。そこへフルネームと顔写真を掲載するクラスもあり、療育に通う事を公にしていない方には辛いものです。止めてほしいですが言い出す空気ではないので辛いです。 ・事例なし ・事例なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね評価いただいています。引き続き職員に徹底をしていきます。
非常時等の対応	㉒	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか	108	7	2	23	0	<ul style="list-style-type: none"> ・1年に1度、お迎え時避難訓練をやっているが防犯マニュアル、感染症対応マニュアルは聞いたことがない。 ・避難訓練でスリッパを履いて階段を下りましたが、スリッパが脱げそうな中子供を抱っこして大変でした。 ・避難訓練は月一でやっていると聞いているが、防犯マニュアルは聞いたことがない。事務所が一階にあるとはいえ、誰でも勝手に入れるような状況なので不審者や危険人物が入ってくる可能性は大いにあり保護者としては不安に思っているため、防犯マニュアルがどのようになっているのかはぜひ知りたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯など、各種マニュアルは策定してあるものの、周知はまだ十分ではないようです。必要な訓練も行っていますので、その報告など行っていきます。 ・マニュアルについては、保護者閲覧用資料の中に閉じ込んであります。ぜひ、直接手にとって、確認していただき、内容についてご忌憚のないご意見をお伝えください。
	㉓	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	111	8	2	19	0	<ul style="list-style-type: none"> ・抜き打ちで、突然避難訓練があり、先生方もいつ避難訓練があるか知らされていないそうです。それでも迅速に避難指示をしてくれます。年に1～2回ありますが、慌てることなく避難訓練できており、実際に災害が発生した際も慌てず避難できると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画に基づいて、地震や浸水などの自然災害、火災、不審者対応など、毎月テーマを設定した訓練を行っています。年度末に向けては、シークレットの訓練も行われています。 ・「いざ」というときのために、職員もお子さんたちも、一緒にいるご家族も、安心して対処できるよう、日ごろの訓練を大事にしています。

	満足度	チェック項目	ご意見					ご意見を踏まえた対応	
			はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	未回答		
	②4	子どもは通園を楽しみにしていますか	108	21	1	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもありがとうございます。 ・いつも朝、お休みするからスタートするのですが、園では何事もなく帰ってきてくれます。 ・とても楽しそうに登園し、園生活も楽しんでいます。 ・一時期行きしぶりがありました。先生方の協力のおかげで解決方向に向かっていきます。 ・活動に退屈や体の不調をわかってもらえず、楽しめているかはわからない。 ・登園渋りが暫く続き、今は笑顔でバイバイ出来ているが出来れば行きたくはないのかと思う。 ・毎朝かなり楽しみにしており、心から楽しい居場所だと思っているのを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には学園に通うことを楽しみにしてもらえているようで安心しております。 ・高く評価をしていただいている一方で、「どちらとも言えない」「いいえ」「わからない」というご意見も多くいただきました。一人ひとりのお子さんの特性に合わせたオーダーメイドの取り組みを引き続き行っていくよう努めていきます。 ・お子さんの中には通園することに戸惑いがあることもあるようです。登園に向けての支援が必要なお子さんに対して、お子さんの特性に合わせた手立てを講じることができるよう、職員と確認していきたいと思います。 ・安心してお子さんを送り出していただいたり、療育に参加していただけるよう、ご家族の皆様やお子さんの声に、丁寧に耳を傾けていきたいと思います。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	②5	事業所の支援に満足していますか	116	22	1	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・2.3歳児クラスも個別支援だけの選択がほしい。(親子通園室の時間が限られているので仕事ができない。)もう少し通園回数や、時間に柔軟な対応がほしい。 ・グループ活動は、子供同士があまりふれあっていない気がする。 ・延長がないので、あったら仕事ももっとできるので療育または保育の延長をしてほしいです。 ・外遊び(ホール運動)をもう少し増やして欲しい思っております。 ・概ね満足しているが、個別療育は先生と子ども、親との相性もあると思うのに1年間は固定になってしまうので、先生によっては不安になったり不満に思ったりすることがある。 ・個別療育は、専門的な親子通園の療育との違いが気になる。個別療育かもしくは別の形でも同じような療育を受けることができる時間があれば、ありがたいと思う。しかし、総じて他にない素晴らしい環境が整っている唯一無二の園であることは間違いないと思う。これだけの物を提供できるのは本当に凄い事だと思っている。親にも子にもかけがえのない居場所である。 ・午後の個別がある場合、通常の療育を途中で抜けるような形になるので、そうではなく、しっかり通常の療育が終了後に行うようにしてほしい。お知らせなどの連絡配布物が来るのが遅い。 ・児童館みたいにならなくても行っていい場所があればいいのになあと思っています。 ・常に子ども達により良い環境づくりや提案をしていただきありがとうございます。先生方の働く環境もよりよいものになればと思います。 ・親がいつもの時間より早くお迎えにくるような用事があるときは早めに教えてほしい。 ・通園スタイルの柔軟化してほしい。 ・登園の際に掃除機の音がすると非常に怖がるので、時間をずらしてもらいたい。 ・本人だけでなく、保護者への手厚い支援など先生方、職員の方は温かく受け入れて下さっていると思います。 ・満足はしているが、今時の幼稚園は延長保育があるので、うめだでは帰宅が早いため時間に追われた毎日を過ごしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多く満足をいただいています。お子さんにとっては楽しい場であり、保護者の方にとっては嬉しいこともつらいこともご一緒に分かち合える場でありたいと考えています。 ・学園として、ご家族やお子さんの声に耳を傾けつつ、時代や地域の要請にも即した取り組みを行っていきます。 ・通園形態については、学園として大切にしているチームアプローチの理念は持ちつつも、時代の要請も鑑みながら常に検討を重ねていきます。 ・全職員がプロであるという自覚をもって支援にあたっています。ですが、不十分な点もあるかと思えます。職員の専門性をさらに高めていきながら、一人ひとりのお子さんの育ちをご家族と一緒に喜んでいきたいと考えています。